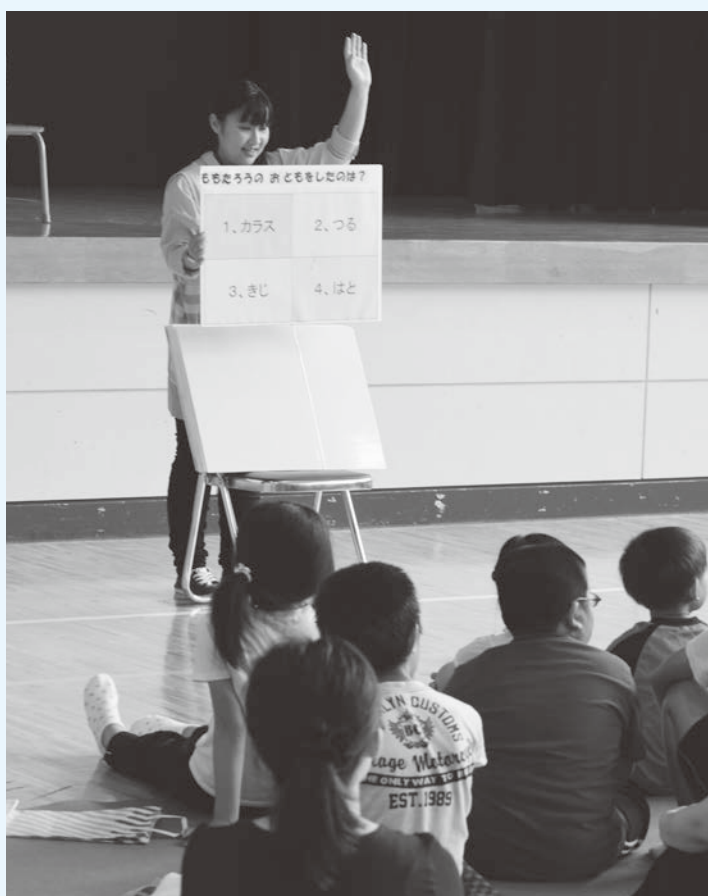


問3 図書業務の中で、難しいと感じることや苦労したことはありますか？

色々ありますが、「どうしたら子ども達が本を読んでくれるのか」はいつも悩みます。毎日たくさんの子とも達が遊びやお手伝いに来てくれますが、そこからどうやって読書につなげるかが課題だと思っています。本を紹介するにしても、まず私たちがたくさん本を読んで、「この子はこれなら読んでくれるかも」と思う本を探さなければなりません。図書室に置く本を選ぶのも難しいです。図書室には、年齢、性別、職業が違えば目的も事情も違う様々な利用者がやってきます。選書するときには、できるだけたくさんの人に読んでもらえる本、役立つ本を1冊ずつ慎重に考えて選びます。リクエストがあるのでそれがヒントになって購入することもありますので、皆さんからのリクエストをお待ちしています！



▲子どもから大人までが楽しめる本のイベントを多く企画し、自ら講師も務めている

問4 今後の目標や取り組みでいきたいことはありますか？

5年前に「子ども読書活動推進計画」を策定し、来年は第二次計画がスタートする予定です。どのように子ども達に本を読んでもらうか町民の方々と協力しながら考えていきたいと思っています。

問5 最後にPRをどうぞ！

図書室には、絵本や文芸書、料理本、生活情報雑誌、地域資料など様々な種類の本が置いてあります。テーブルや学習机、畳のスペースもあるので、散歩の途中で休憩にきたり宿題をしに来たり、小さい子どもがいるお母さんも遊びに来てくれるとつれいいます。本の相談にも乗りますので、お気軽にお声がけください。